

年頭

まず自ら意気を新たにすべし

安岡正篤

裏面もご覧ください。

一月 生命の言葉

以下、「年頭古き悔恨を棄つべし 年頭決然滞事（とどこおっていること）を二掃すべし 年頭新たに二善事を発願すべし 年頭新たに二佳書（良い書物）を二読み始むべし」と続く。

『安岡正篤一日一言』致知出版社

安岡正篤（やすおかまさひろ）

一八九八～一九八三年。陽明学者、思想家。大阪出身。東洋思想を研究、日本主義による国政改革を唱えた。有力な政治家や財界人の師として仰がれた。平成の元号の考案者と言われる。この言葉は「年頭自警」と題して書かれたもの。一年の計は元旦にあり。年末の大祓にくよくよした悩みごとをぎっばりと洗い流し、心機一転、広々とした心で行きたいものである。

北の丹頂鶴が乱舞するこの季節 皆さまに神のご加護がありますように

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/>



遷宮で 結ぶ人の輪 心の輪
第六十二回神宮式年遷宮